

受付番号	8	受付月日	令和6年11月18日 午後2時23分
------	---	------	-----------------------

東郷町議会議員 加藤 宏明 殿

東郷町議会議員 会派名 日本共産党東郷町議員団
議席番号 15番氏名 門原武志

一般質問通告書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 東郷診療所のあり方について	(1) 東郷診療所運営委員会での議論について ア 東郷診療所運営委員会の開催回数を増やした理由は。 イ 委員から出た主な意見と、それに対する事務局からの回答は。 ウ 診療所のあり方について何らかの結論を出すのか。 (2) 東郷診療所の将来について ア 無医村に国保直診の診療所として開設された東郷診療所であるが、無医村の状態が解消され医療機関が多数あり、当初の設置目的はなくなった。そうしたもとの東郷診療所を設置する意義をどう考えるか。 イ 現に利用している受診者に改めて説明すべきことはあるか。	町長 担当部長
2 東郷町福祉センターについて	(1) 東郷町福祉センターの維持について ア 東郷町社会福祉協議会（社協）の拠点となっている東郷町福祉センターは、町が社協に無償貸与している普通財産で、建物の維持管理費用は社協が負担することになっている。一方、町は「大規模な修繕というふうになりますと、社会福祉協議会においても大変大きな負担となることから、施設の老朽化の程度ですとか、財政状況等を勘案した上で、将来的な施設のあり方も視野に入れまして、町と社会福祉協議会とで財政的な支援等を含めた協議を行うなどの対応をしてまいりたいというふうに考えております」（令和元年第2回定例会）としている。その後の対応について説明されたい。	町長 担当部長

（注）要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
3 歴史を大切に して町への愛着 の醸成を	イ 高齢者デイサービスをしていた場所について 社協は自主事業として高齢者デイサービスあやめをしていたが、令和元年9月30日に廃止された。あやめをしていた部屋と風呂の現状は。 ウ 東郷町福祉センターの将来について有効活用について検討すべきではないか。 (1) 町誌編纂について ア 町誌の意義をどう考えるか。 イ これまで検討されたか。 ウ 東郷町誌が発行されたのは1980年。町や地域の記憶を残すために、町誌編纂は一刻の猶予もない。町長と教育長はこのことについてどう考えているのか。 (2) 郷土資料館について ア 郷土資料館の意義をどう考えるか。 イ 郷土資料館の運営体制について伺う。 (3) 地域の記憶を残すことについて ア 町がかつて配布していたカレンダーに町の花アヤメと町の木モッコクをイメージしたキャラクターが登場していた。このキャラクターが登場した経緯と、町としてどう位置付けていたのか伺う。 イ 町内にある古民家が解体されるときに調査が実施された。資料として残すべきものはあったか。 ウ 傍示本城跡の試掘の成果を伺う。	町長 教育長 担当部長
4 紙の保険証について	(1) マイナ保険証のリスクについて ア マイナ保険証に未対応の医療機関があることや、電気や携帯端末などの状況によっては保険診療で決まった自己負担額では受診できない可能性など周知する考えは。 (2) 紙の保険証の廃止への対応について ア 紙の保険証に代わる資格確認書の送付対象はどのような。国民健康保険と後期高齢者医療保険について説明を。 イ 国民健康保険ではマイナ保険証の解除手続きは役場で申請書を提出する必要があるが、オンラインなど簡素にできないか。	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。